

法人（事業所）理念		心身に障がいのあることもまたは発達支援の必要が認められることもとその家族が、早期に且つ必要な時期に適切な相談及び療育を受けることができる支援体制を構築し、安心して生き生きと暮らせる地域づくりを目指します。							
支援方針		・利用者の人格や人権を尊重し、利用者の立場に立った相談と療育サービスの提供に努めます。 ・多職種によるチームアプローチで、一人ひとりに応じた支援計画を作成し総合的な療育相談体制の提供に努めます。 ・積極的に巡回訪問等をおこない、関係機関との連携強化と地域支援機能の充実に努めます。							
営業時間		8 時	50 分	17 時	20 分	送迎実施の有無	あり（野のはな園 単独通園クラスのみ）		
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・障がい特性に応じ、評価に基づいた適切な支援を提供します。 ・生活の場とあそびの場を構造化し、環境設定を行います。 ・ADL（食事・排泄・着脱・歯磨き等）の習得に向け、視覚支援ツール等を使用した環境設定を行います。							
	運動・感覚	・身体を使った運動あそびの提供により、姿勢の保持等、運動機能の向上および動作の習得を支援します。 ・感覚の特性や過敏性に配慮した素材を使うあそびを提供し、適応に向けた環境調整を図りながら支援します。 ・発達段階に合わせて、唇や舌等の発音に必要な器官（構音器官）の適切な運動を促し、正しい発音の獲得に向けて支援します。							
	認知・行動	・認知の特性を踏まえながら、こだわりや偏食に対する支援や環境調整を行います。 ・認知や行動の手掛かりとして活用できるように概念（形、色、大小、数等）形成を図り、適切な情報取得と認知機能の発達に向けて支援します。							
	言語 コミュニケーション	・人とやり取りする経験の積み重ね、相手の意図理解、感情の表出と発達段階に合わせたコミュニケーション手段（指差し、ジェスチャー・ことば等）の獲得を促します。 ・気持ちを受け止めて代弁し、その場面や状況に合わせた行動やことばの獲得を促します。 ・こどもの特性や興味関心に合わせて、描くために必要な上肢や視覚の機能の向上を支援します。							
	人間関係 社会性	・身近な人と安心して過ごせる信頼関係を築き、共感的なやり取りを楽しめるよう支援します。 ・信頼できる大人とのあそびの中で模倣する力を育み、徐々に社会性が発達するよう促します。 ・順番や勝敗といったルールを理解し、場面の状況に合わせて気持ちや行動をコントロールする力がつくよう支援します。							
家族支援		・保護者とこどもの良いところと一緒に確認し、発達段階や障がい特性に合わせた方法を説明しながら、家庭での関わり方について提案します。 ・支援内容を共有するために、保護者が見学や参観できる環境を整えます。 ・「スマイル子育てだより」や「ほけんだより」の配付、子育て教室や講演会の開催等により、こどもへの関わり方や促し方をサポートします。				移行支援		・幼稚園や保育園、認定こども園への移行を想定し、進路を検討するとともに移行先との連携を図っていきます。 ・移行先にこどもの状態像と保護者の意向を伝達し、移行後の安定した環境を構築するよう支援します。	
地域支援・地域連携		・地域の保育園、幼稚園や認定こども園、児童発達支援事業所や小学校と支援会議等を通じて、連携体制を構築していきます。				職員の質の向上		・専門性の向上のため職場内研修を実施し、支援力強化や資質向上に努めます。	
主な行事等		・施設見学会・子育て講演会・子育て教室・避難訓練 【野のはな園行事】・🌱いいね🌱～のはなまつり・ミニ運動会・ミニ発表会・給食参観・クリスマス会・保育園交流等							